



みやぎ型に係る広報活動について

宮城県企業局水道経営課

(情報共有) みやぎ型に係る広報活動について

1 これまでの広報活動

県ではこれまで、みやぎ型管理運営方式（以下、「みやぎ型」）の仕組みや目的について、県民の皆様の正しい理解を深めることを目的として、『みやぎ型ポータルサイト』の開設をはじめとする各種広報活動を行ってきたところ。

しかし、**みやぎ型は、従来の業務委託に比べ仕組みは複雑で専門性も高く、県民に十分に伝わっていない状況にある。**そのため、引き続き**広報手法を工夫し、より丁寧で分かりやすい情報発信に努めていく。**

【県の主な広報活動】

- みやぎ型ＨＰの開設（事業の検討経緯や契約図書等の情報を可能な限り公開）
- 県政だより等
- 水道週間に伴うパネル展示



県政だより

【運営権者の主な広報活動】

- 運営権者ＨＰにて、水質データ、調達契約情報、財務情報、業務報告書等を公開
- 広報誌（水結便）の刊行
- 水道週間・下水道の日に伴うパネル展示
- 各種イベント（みずむすびフェス、自由研究バスツアー等）



広報誌（水結便）



○みやぎ型の理解醸成における課題

- ✓ 課題① 事業の分かりにくさ
- ✓ 課題② 広報の届きにくさ

(情報共有) みやぎ型に係る広報活動について

2 課題①“事業の分かりにくさ”について

【リニューアル前】

ご意見

- ・ 資料量が多く透明性は高い（制度内容の検討資料、実施契約書、モニタリング結果等）
- ・ 資料が分散していて、探しにくい（→**対応 1**）
- ・ 資料が専門的（制度が複雑）で、分かりにくい（→**対応 2**）
- ・ 「契約書が膨大で制度理解が難しい」（知事記者会見内容を要約）
- ・ 「より分かりやすい広報が必要」（議会指摘）

⇒ 令和 7 年 9 月から 10 月にかけて『**みやぎ型ポータルサイト**』をリニューアル



【リニューアル後】

対応 1

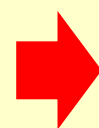
○構成を整理し、情報を体系化

→目的の情報にアクセスしやすいよう、構成を工夫

対応 2

○リーフレット・事業説明スライド（概要版）・動画資料を追加

→よりシンプルで分かりやすい資料を作成、気軽にアクセス可能な情報を提供



従来どおりの情報公開を維持しつつ、従来に比べ、視認性を高め、必要な情報をより**探しやすい構成へと改善**



3 課題② “広報の届きにくさ”について【要改善】

○県の広報手法の限界

- ・ 県の広報：プッシュ型（※発信力に課題）

広報媒体広報誌やＨＰなど選択肢が限られている＝**県の広報手法の限界...**

⇒県従来の広報手法に留まらない新たな「**届く広報手法**」を検討したい

4 課題②を踏まえた今後の取組（案）

○課題解決に向けて、**経営審査委員会の委員皆様から様々なアイデアを伺い、今後の具体的な広報活動を検討していきたい**

○本委員会終了後、委員の皆様から意見を聴取（令和８年２月～３月を予定）

○意見聴取後、いただいた内容について検討するとともに、実践可能な活動から取り組み、**検討内容や取組の進捗状況について次回の委員会（令和８年度第１回経営審査委員会）において共有**



4 課題②を踏まえた今後の取組（案）

特に県民の皆さまに、事業の仕組みや安全・安心について広く届けたい

対象者（誰に）

- ・ 県民
【大人、子ども（年代別）】
- ・ 民間企業
- ・ 報道機関
- ・ 大学
- ・ 国、地方公共団体

活動（伝え方） ※構想含む

- ・ 県公式SNS
- ・ 水道、下水道施設見学ツアー
- ・ 運営権者と連携したイベント
- ・ 教育機関と連携した出前授業
- ・ ...
- ・ ...

伝達内容（何を）

○事業の仕組み

- ・ 効果
- ・ 料金
- ・ 水道、下水道

○事業の安全・安心

- ・ 最終責任（県）
- ・ 水質
- ・ 災害時の対応

委員の皆様からアイデアをいただきたい